

製品名: CD146 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85202**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 72 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD146
別名	CD146; MUC18
遺伝子 ID	4162.0
SwissProt ID	P43121
免疫原	ヒト CD146 の合成ペプチド

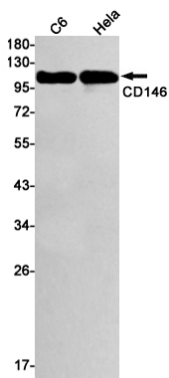
背景

CD146 は細胞接着、および血管組織の細胞間接合部における内皮単層の接着に関与する。CD146 の発現は、メラノーマ細胞が血管系

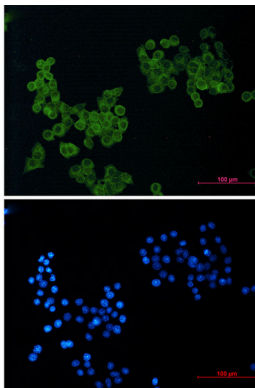
の細胞要素と相互作用することを可能にし、血行性腫瘍の拡散を促進する可能性がある。胚発生期の神経堤細胞において活性化する接着分子である可能性がある。

研究分野

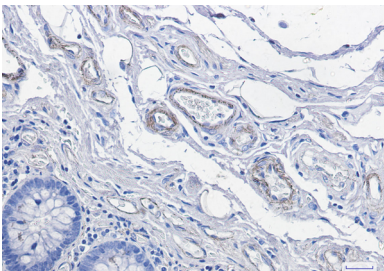
画像データ



CD146 抗体を使用した C6、Hela 溶解物中の CD146 のウエスタン ブロット分析。



CD146 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の CD146 (緑) の免疫細胞化学分析。



CD146 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。